

産業建設常任委員会審査日程

日 時	平成31年2月25日（月） （審査番号1）午前9時～ （審査番号2～6） 一般会計産業建設分科会終了後 （審査番号7）午後3時～
場 所	第2委員会室

審査内容

- 1 陳情書の参考人招致について
- 2 議案第10号 平成30年度山陽小野田市水道事業会計補正予算（第2回）について（水道）
- 3 議案第11号 平成30年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第2回）について（水道）
- 4 議案第3号 平成30年度山陽小野田市駐車場事業特別会計補正予算（第2回）について（都市）
- 5 議案第7号 平成30年度山陽小野田市下水道事業特別会計補正予算（第3回）について（下水）
- 6 議案第8号 平成30年度山陽小野田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3回）について（下水）
- 7 陳情について

議案第10号 平成30年度補正予算（第2回）について（上水）

1 収益的収支

（単位：千円）

	既決予算(A)		決算見込(B)		補正額 (B)-(A)	
	税抜き	税込み	税抜き	税込み	税抜き	税込み
収入	1,412,631	1,519,258	1,442,468	1,550,154	29,837	30,896
支出	1,328,563	1,376,233	1,401,023	1,459,705	72,460	83,472
純利益	84,068		41,445		-42,623	

収入内訳

給水収益	1,296,733	1,400,472	1,308,904	1,413,617	12,171	13,145
受託工事収入	2,971	3,209	276	298	-2,695	-2,911
他会計負担金	8,102	8,102	6,941	6,941	-1,161	-1,161
営業雑収益	22,256	24,036	22,821	24,647	565	611
長期前受金戻入 ※	58,422	58,422	73,202	73,202	14,780	14,780
受取利息	666	666	1,953	1,953	1,287	1,287
営業外雑収益	528	560	5,418	5,705	4,890	5,145
その他	22,953	23,791	22,953	23,791		

支出内訳

人件費	423,697	424,080	424,518	424,908	821	828
委託料	59,728	64,506	53,320	57,586	-6,408	-6,920
修繕費	111,918	120,391	109,304	117,654	-2,614	-2,737
動力費	57,607	62,216	55,537	59,980	-2,070	-2,236
薬品費	18,280	19,742	12,565	13,570	-5,715	-6,172
水質検査費	6,228	6,727	4,358	4,707	-1,870	-2,020
負担金	20,548	22,087	17,660	18,968	-2,888	-3,119
受水費	48,239	52,098	47,288	51,071	-951	-1,027
受託工事費	2,860	3,089	270	292	-2,590	-2,797
支払利息	73,746	73,746	72,385	72,385	-1,361	-1,361
減価償却費 ※	445,140	445,140	436,594	436,594	-8,546	-8,546
資産減耗費 ※	10,000	10,000	119,233	119,312	109,233	109,312
消費税		19,643		32,590		12,947
営業外雑支出	6,275	6,275	5,498	5,498	-777	-777
その他	44,297	46,493	42,493	44,590	-1,804	-1,903

2 資本的収支

（単位：千円）

	既決予算(A)		決算見込(B)		補正額 (B)-(A)	
	税抜き	税込み	税抜き	税込み	税抜き	税込み
収入	343,653	343,653	283,703	283,703	-59,950	-59,950
支出	1,020,941	1,072,227	948,531	994,015	-72,410	-78,212
支出（前年度繰越）	90,560	97,805	90,560	97,805		
資金不足額		-820,510		-802,187		18,323

※資金不足額の補てんに、積立金を取崩し（270,501）

収入内訳

企業債	272,100	272,100	223,400	223,400	-48,700	-48,700
工事負担金	32,567	32,567	21,317	21,317	-11,250	-11,250

支出内訳

建設改良費	648,337	699,623	575,927	621,411	-72,410	-78,212
-------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

企業債残高： H29'末 5,176,518 → H30'末 5,047,314

議案第11号 平成30年度補正予算（第2回）について（工水）

1 収益的収支

（単位：千円）

	既決予算(A)		決算見込(B)		補正額 (B)-(A)	
	税抜き	税込み	税抜き	税込み	税抜き	税込み
収入	275,536	297,164	276,469	298,073	933	909
支出	231,678	251,167	266,685	287,243	35,007	36,076
純利益	43,858		9,784		-34,074	

収入内訳

給水収益	270,152	291,764	269,853	291,441	-299	-323
他会計負担金	120	120	360	360	240	240
受取利息	1,483	1,483	2,057	2,057	574	574
長期前受金戻入 ※	3,575	3,575	3,993	3,993	418	418
その他	206	222	206	222		

支出内訳

人件費	69,541	69,599	71,598	71,653	2,057	2,054
修繕費	10,500	11,340	13,132	14,183	2,632	2,843
動力費	41,338	44,645	40,710	43,967	-628	-678
負担金	9,913	10,688	7,923	8,539	-1,990	-2,149
受水費	53,991	58,311	52,069	56,235	-1,922	-2,076
減価償却費 ※	29,956	29,956	28,442	28,442	-1,514	-1,514
資産減耗費 ※	1,000	1,000	37,582	37,582	36,582	36,582
消費税		9,629		10,870		1,241
その他	15,439	15,999	15,229	15,772	-210	-227

2 資本的収支

（単位：千円）

	既決予算(A)		決算見込(B)		補正額 (B)-(A)	
	税抜き	税込み	税抜き	税込み	税抜き	税込み
収入	66,000	66,000	68,300	68,300	2,300	2,300
支出	57,460	60,020	67,546	70,913	10,086	10,893
資金不足額		-60,020		-68,613		-8,593

収入内訳

国庫補助金			2,300	2,300	2,300	2,300
長期貸付金償還金	66,000	66,000	66,000	66,000		

支出内訳

建設改良費	35,000	37,560	45,086	48,453	10,086	10,893
償還金	22,460	22,460	22,460	22,460		

企業債残高： H29'末 185,447 → H30'末 162,987

平成31年第1回（3月）山陽小野田市議会定例会

陳情・要望書配布表

受 理 年 月 日	件 名	要望の主旨	要望者の住所及び氏名	調査委員会
平成31年 2月13日	陳情書	別添陳情・要望 書写しのとおり	まちづくり会議Mirai 代表 塩原 薫	産業建設常任委員会

議長が受理した陳情・要望書の写しを配布します。

平成31年2月13日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

まちづくり会議 Mirai

代表 塩 原



陳 情 書

私たちまちづくり会議 Mirai は2017年10月来、山陽小野田市地方卸売市場（以下市場という）の問題に着目し様々な取り組みをしてまいりました。

市場の問題は私たち市民運動にとどまらず、議会の審議を通じて、また行政におきましても共通した課題と認識され、行政の主体的な取り組みにより原因究明に大きく近づいている状況であると認識しております。

市場の中心問題は、この市場の運営会社である小野田中央青果株式会社（以下会社）の問題です。この会社には市場創設以来今日まで1億数千万円もの市民の税金が継ぎこまれおり、単純な一民間会社の問題ではなく市民の問題でもあります。その全容解明と進むべき方向は行政だけに委ねるべきものではなく、市政全体の課題でもあると捉えております。

しかしながら市民の力は弱く、私たち市民の代表である議会の果たすべき役割に私たちは期待するところです。

つきましては、市議会が市場問題に関して精査・解明に取り組んでいただきたく、下記について陳情いたします。

記

- 1、卸売市場には本来「生産者と小売店を結ぶ仲立ち役」を担う機能と役割がありますが、現実には既にこの市場機能を大きく喪失しているといわざるを得ません。
本来の市場正常化のためにも、市場の現状について徹底した原因究明を行うこと。
- 1、この間、中央青果（株）による様々な条例違反行為が行われてきましたが、行政による「業務改善」など適切な対応措置が取られてきませんでした。市場の運営会社である中央青果（株）社長の責任は重大であり、市議会が社長の参考人招致も含めて事態の解明に努力すること。
- 1、昨年10月、中央青果（株）役員会が会計帳簿の精査を税理事務所に委託して行うことを決定し、近日中に最終報告が行われる予定です。第三セクターである中央青果（株）の経営問題は単なる一民間会社の問題ではなく、大きく市政に関わる社会問題であり、これまでも決算書等が市議会に提出されてきました。また国も「第三セクターに対する適切な関与の確保及び議会に対する経営状況等に関する積極的な情報提供（説明責任）を果たす」ために地方自治法施行令第152条1項3号の規定を新たに設けました。
市議会がこのような中央青果（株）の資料提出等を強く求めること。

